



第40期 中間事業報告書

2021年6月1日から2021年11月30日まで

WOOD FRIENDS

Contents

株主の皆さまへ	2
Topics.....	3
事業のご紹介.....	4
営業の概況.....	5
セグメント別業績の概況.....	6
連結財務ハイライト.....	7
連結決算の概要.....	8
株式の状況.....	9
会社の概要.....	10

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ご清祥のことお慶び申し上げます。

当社第40期第2四半期連結累計期間（2021年6月1日から2021年11月30日）の事業概要をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計連結期間における経済・社会状況は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、活動の停滞と再開を繰り返しておりますが、政府を中心とした各種支援策と同感染症のワクチン接種の促進が進み、段階的に持ち直しの動きもみられます。

東海圏における戸建分譲市場は、在宅勤務の普及により一次取得者層の意識が「より広い住まい」に向かったことや、注文住宅と比べて比較的短期間で取得できること等から需要が堅調に推移し、市場在庫は減少に転じました。住宅用地の取得競争は激しさを増しており、引き続き、厳しい競争環境の中で、企業の優勝劣敗・寡占化が進んでいくことが予測されます。

このような状況下、当社は中期計画に掲げた「木質資源カスケード事業」の実現に向け、岐阜第3工場の取得やオリジナル建材の開発等、確実に投資計画を実行してまいりました。営業体制では、YouTubeによる動画等のIT活用による営業ツールの拡充により完成前販売を推し進めた結果、住宅事業は上期531戸の販売戸数となり、売上高・経常利益ともに過去最高の実績を残すことができました。

一方、インバウンド需要をターゲットとしているHOTEL WOOD高山は依然として厳しい事業運営を強いられておりますが、国内向けの販売促進を強めたことで、予約数が増加し始めました。また、ゴルフ場運営での現場における様々な対策が功を奏したことで、余暇事業としての売上高・経常利益は、ともに前年を大きく上回る結果となりました。

現在、住宅市場において米国での旺盛な住宅需要に端を発した木材価格高騰“ウッドショック”が引き続き影響をおよぼしておりますが、当社は循環型経済モデルの実現に向けて国産材利用を進め、商品住宅としての更なる生産性の向上の推進に取り組みます。また、ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場をはじめとする余暇事業や収益型不動産に関する事業など、住宅事業以外についても推進・拡大を引き続き進めてまいります。

当社は、環境・社会を認識し、企業統治に取り組むことで企業の成長と持続可能な社会の形成を引き続き目指す所存です。

株主の皆さまにおかれましては、これまでと変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2022年1月
代表取締役 林 知秀

戸建分譲事業のエリアを拡大

新型コロナウイルス感染症拡大は私たちの生活様式に影響をおよぼし、都市部での利便性だけではなく、郊外での安心・安全な生活環境を重視するお客さまも増えております。

このような中、愛知県を中心に展開している戸建分譲事業を岐阜県および三重県に拡大し、40期下期より用地取得を強化しております。41期には、岐阜県で90戸、三重県で50戸の商品供給を計画しています。特に岐阜県は子会社株式会社フォレストノートが運営する工場の拠点であり、当該エリアでの供給量を増やすことで、当社グループとしてESG経営を強く推進していく所存です。

岐阜第3工場の稼働準備完了

2021年6月に取得した岐阜第3工場（岐阜県大垣市上石津町：敷地面積20,872㎡）において設備化を進め、2021年12月稼働に向けた準備が完了しました。これにより、国産杉材を活用した木製外壁材「ウォールウッド」の生産拠点は、第1工場から移管されます。

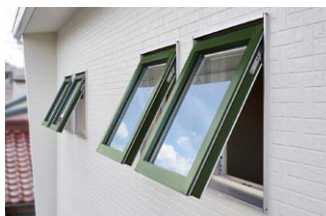
第3工場では木材の高度加工設備を導入することで生産性向上を図るとともに、先進的な拠点づくりを目指します。例えば、木材の画像処理技術による選別を行うことで「ウォールウッド」の生産プロセスにおける選別作業を自動化します。また、同技術を活用して国産杉材および桧材の欠点（節・腐れなど）を取り除いた木材加工を実施し、第1工場での集成材製造およびプレカット加工等に必要となる材料の供給も行います。

今後は第3工場の稼働に合わせ、当社の国産材調達ネットワークを活用して東海3県を中心とした地域から計画的に国産材を調達し、地域における森林資源を積極的に活用してまいります。

木製サッシ「ウインドウウッド」の販売を開始

環境性能とデザイン性を両立させたオリジナル木製サッシ「ウインドウウッド」を開発し、採用物件を2021年11月から販売開始しました。性能面では隙間風など空気の漏れる量を示す気密性において、片引き戸ではJIS最高等級基準の5分の1に抑え、また、断熱性ではアルミ樹脂複合窓の基準値2.33W/㎡・Kに対して1.71W/㎡・Kと大きく下回っています。窓種は片引き戸、すべり出し窓とFIX窓を揃え、外観色はホワイト、グレー、グリーン、レッドの4色、室内側はインテリア建材と合わせたナチュラルホワイトとすることで住宅デザインを高めています。

40期は60棟の戸建住宅に採用し、42期には600棟への採用を目指して、窓種の拡充と生産性の向上を図ってまいります。



「ウインドウウッド」（すべり出し窓、グリーン）

事業のご紹介

住宅事業

ウッドフレンズの原点であり、基幹事業である住宅事業。自然素材や手づくりの持ち味を取り入れた感性豊かな住まい。環境・安全・健康・快適などの基本性能に磨きをかけるとともに、日本の森林資源を活用し、豊かな住環境をつくり、持続可能な社会を支えています。

戸建住宅事業

感性とライフスタイルを大切に、住空間を提案します。デザイナーの感覚と合理的な生産システムを融合することで、豊かな雰囲気と安定した品質を両立しています。立地特性を最大限活かした商品を揃え、これからも地域の街づくりに取り組んでいきます。



西小鷹野（愛知県豊橋市）

建設資材事業

岐阜工場では、住宅設計・集材材製造およびプレカットを連携させ、木材資源の有効利用と環境負荷の低減に取り組んでおります。品質の追求を徹底して行い、新商材の開発にも力を入れております。自社で生産する住宅での使用にとどまらず、工務店・プレカットメーカー・商社等への販売を拡大し、収益の向上を目指してまいります。

余暇事業

ゴルフ事業

当社が、代表企業として組成した企業グループは、愛知県初のPFI事業（愛知県森林公園ゴルフ場施設整備等事業）の事業者として、ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場を運営しています。また、2011年4月から愛知県森林公園、2018年4月からはウッドフレンズ名古屋港ゴルフ倶楽部の指定管理者にも選定され運営を行っています。

※PFI事業：民間の資金・経営能力を活用して公共施設等の建設・維持管理・運営等を行う事業

ホテル事業



HOTEL WOOD 高山（岐阜県高山市）

住宅事業で培った木造建築技術を応用し、岐阜県高山市にホテルを建設し開業いたしました。「体験・体感」型ホテルとして、宿泊施設に留まるのではなく、外国人観光客に日本の伝統文化の体験を提供できるホテルづくりを地元企業・観光協会等と連携し目指してまいります。

都市事業

都市において、時代を超えて利用され、残されていくものを基準として、投資の観点から収益不動産の開発事業を推進します。賃貸物件の新規開発や既存ビルのバリューアップを主な事業として、地域の活性化につながる事業を展開してまいります。

営業の概況

営業の経過および成果

①当地域の不動産業界

愛知県の地価調査では、平均変動率が住宅地は0.2%、商業地では1.0%の上昇となりました。新型コロナウイルス感染症の影響により減少していた新設住宅着工戸数は、市場在庫の調整が進むにつれて増加する傾向にあるものの、依然として木材の供給不足、価格高騰の影響があり、今後の着工数の推移については不透明な状況にあります。

②当社の取り組み

- ・商品開発に注力し、当社の商品性を消費者に認めていただけるよう、無垢建材によるインテリアの開発や自社開発の木製外壁材「ウォールウッド」に加え、従来のアルミサッシと比べ気密性・断熱性の高い木製サッシ「ウィンドウッド」の開発を行い、2021年11月より木製サッシを採用した戸建分譲住宅の販売を開始いたしました。
- ・在庫回転率を重視し、岐阜工場を活用した現場作業の削減による工期短縮や、販促ツールの強化等による販売期間の短縮に努めるとともに、分譲住宅用地の仕入れ強化を行いました。
- ・工場投資を引き続き行い、地域の国産材流通ネットワークを中心とした住宅建材の安定供給を行う体制の構築を進めております。
- ・生活様式が変化する中で、住まいの在り方も変化が求められていると感じております。その変化に対応すべく、家族それぞれの時間を大切にする「新しい家族のつながり」を提案する新商品「新家族」の住宅展示場を守山区にオープンいたしました。工業化による規格型戸建商品を積極的に展開することで、注文戸建住宅市場でのシェア獲得を目指します。
- ・HOTEL WOOD 高山の宿泊者に対し、地域の魅力を最大限に発信できるよう旅行業の登録を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症流行中の、3密が回避できるゴルフの人気の高まっており、若者ゴルフファーム増加しております。「ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場」および「ウッドフレンズ名古屋屋ゴルフ倶楽部」では引き続き感染予防対策を徹底して、幅広い世代の利用者に対応したサービス提供に努めております。

③環境への取り組み

当社は「環境への取り組み」を企業の継続的な発展生存のテーマと位置付け、「木資源カスケード事業」として、国産木資源の積極的な利用を推進いたします。現在は、原木の安定的かつ持続可能な供給体制の確立に向けて、森林の確保、森林管理の外部アライアンスの構築、原木加工の製材所確保に向けて動いております。なお、自社物件における構造材の国産材使用率は約85%にまで向上いたしました。国産材化をより推進するため、床材などの造作材部門や木製サッシ事業への投資と技術革新を進める計画です。

④当第2四半期連結累計期間の業績

〈連結業績〉

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第2四半期実績	22,172百万円	1,322百万円	1,193百万円	843百万円
前年同期比	31.0%増	365.6%増	880.5%増	1,434.3%増

	販売戸数	内 訳	
		戸建住宅	集合住宅
当第2四半期実績	531戸	531戸	—
前年同期実績	440戸	440戸	—

〈セグメントの実績〉

a 住宅事業・・・戸建分譲住宅の開発・販売及び住宅建設資材の製造・販売等

	売上高	セグメント利益	前年同期比の主因
当第2四半期実績	20,854百万円	1,486百万円	販売戸数の増加、利益率の上昇により、売上高及び利益が増加。
前年同期比	31.5%増	221.3%増	

b 余暇事業・・・ゴルフ場及びホテル並びに公共施設の運営管理及び施設管理

	売上高	セグメント利益	前年同期比の主因
当第2四半期実績	1,162百万円	250百万円	前年同期に「ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場」が新型コロナウイルス感染症による臨時休業した反動により、売上高及び利益が増加。
前年同期比	27.1%増	55.9%増	

c 都市事業・・・収益型不動産の開発並びに施設等の維持管理等

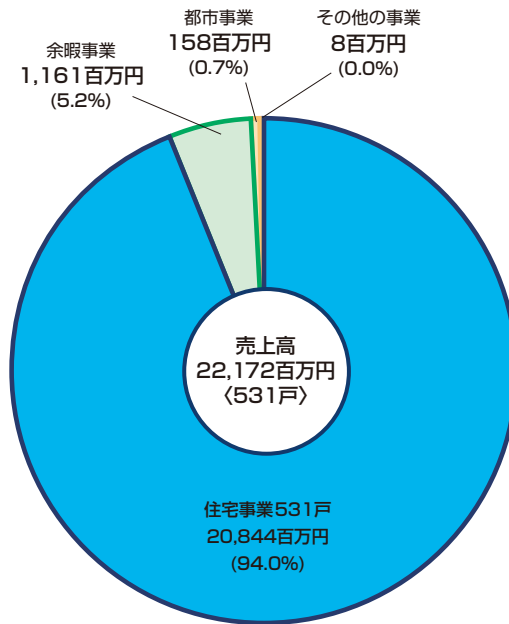
	売上高	セグメント損失	前年同期比の主因
当第2四半期実績	186百万円	△10百万円	賃貸収入の増加により、売上高が増加。
前年同期比	13.3%増	—	

d その他の事業・・・上記以外の外部顧客への販売・サービスの提供

	売上高	セグメント利益	前年同期比の主因
当第2四半期実績	8百万円	4百万円	—
前年同期比	25.5%減	12.6%減	

セグメント別業績の概況

セグメント別売上構成

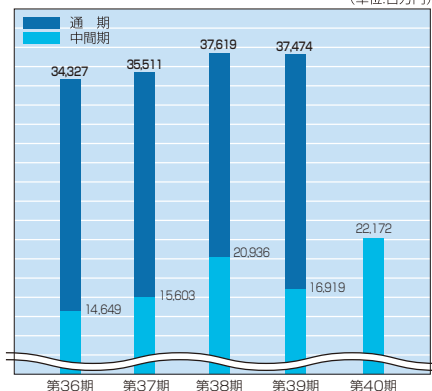


(注) 1. セグメント別売上高は、セグメント間の内部取引高を消去して表示しています。

連結財務ハイライト

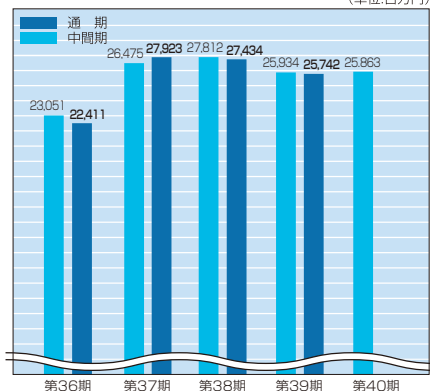
売上高

(単位:百万円)



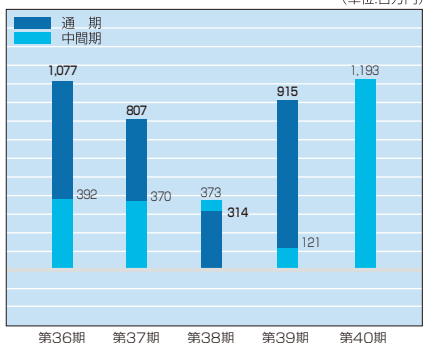
総資産

(単位:百万円)



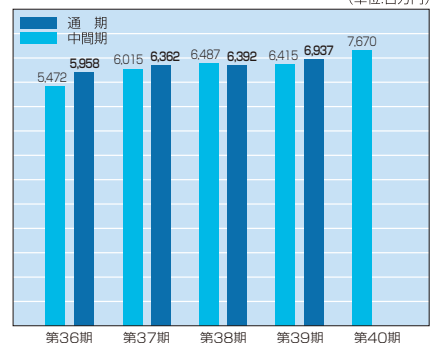
経常利益

(単位:百万円)



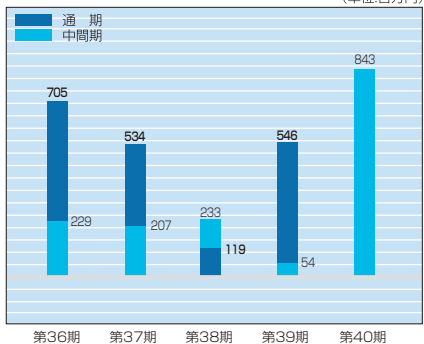
純資産

(単位:百万円)



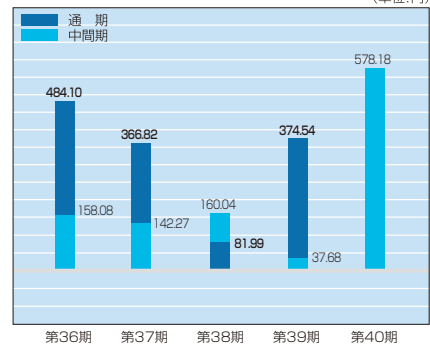
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



1株当たり当期純利益

(単位:円)



連結決算の概要

連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	前連結会計年度末 (2021年5月31日現在)	当第2四半期 連結会計期間末 (2021年11月30日現在)
	金 額	金 額
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,538,741	4,466,610
完成工事収入金及び売掛金	418,287	689,791
たな卸資産	15,500,545	14,979,831
その他	567,970	755,951
流動資産合計	21,025,545	20,892,185
固定資産		
有形固定資産	4,015,336	4,262,726
無形固定資産	111,557	115,327
投資その他の資産	590,253	593,434
固定資産合計	4,717,147	4,971,488
資産合計	25,742,692	25,863,673
負債の部		
流動負債		
工事未払金及び買掛金	2,401,934	3,246,899
短期借入金※	9,635,515	7,552,712
未払法人税等	251,628	270,499
その他	1,390,902	1,751,517
流動負債合計	13,679,980	12,821,628
固定負債		
社債	849,000	1,093,800
長期借入金	2,929,384	2,897,117
その他	1,346,884	1,380,849
固定負債合計	5,125,268	5,371,767
負債合計	18,805,249	18,193,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	279,125	279,125
資本剰余金	284,956	284,956
利益剰余金	5,970,827	6,678,298
自己株式	△ 41,871	△ 41,871
株主資本合計	6,493,037	7,200,508
その他の包括利益累計額	△ 834	△ 476
少数株主持分	445,239	470,246
純資産合計	6,937,443	7,670,278
負債・純資産合計	25,742,692	25,863,673

※1年内返済予定の長期借入金を含めて表示しています。

連結損益計算書

(単位:千円)

科 目	前第2四半期 連結累計期間 (自2020年 6月 1日 至2020年11月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2021年 6月 1日 至2021年11月30日)
	金 額	金 額
売上高	16,919,791	22,172,357
売上原価	14,902,724	18,896,000
売上総利益	2,017,066	3,276,357
販売費及び一般管理費	1,732,941	1,953,534
営業利益	284,125	1,322,822
営業外収益	30,057	24,924
営業外費用	192,443	154,053
経常利益	121,738	1,193,692
特別利益	17,182	-
特別損失	77,975	81,350
税金等調整前当期純利益	60,945	1,112,342
法人税等※	8,026	244,255
少数株主損益調整前当期純利益	52,919	868,087
少数株主利益	△ 2,027	25,007
当期純利益	54,947	843,079

※法人税等調整額を含めて表示しています。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自2020年 6月 1日 至2020年11月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自2021年 6月 1日 至2021年11月30日)
	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,457,708	2,303,537
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 312,430	△ 375,646
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,789,820	△ 2,000,522
増減額	1,355,458	△ 72,630
期首残高	3,161,056	4,264,737
期末残高	4,516,515	4,192,107

連結対象子会社（4社）

会社名	主な事業内容
森林公園 ゴルフ場運営 株式会社	ゴルフ場サービスの提供
株式会社 リアルウッド マーケティング	不動産の仲介・分譲住宅の 販売代理・損害保険代理店業
株式会社 フジプロパティ	ビルメンテナンス
株式会社 フォレストノート	建設資材の製造・販売

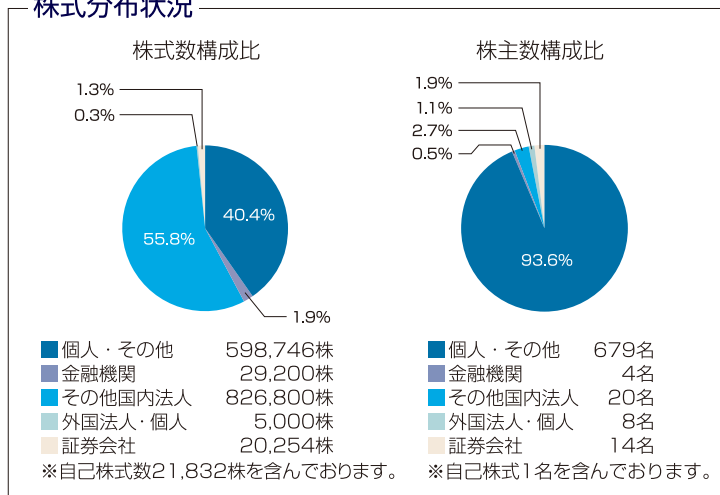
株式の状況

会社が発行する株式の総数…………… 4,800,000株
 発行済株式の総数(自己株式を含む)…………… 1,480,000株
 株主数…………… 725名

大株主

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
ベストフレンズ有限会社	616,200	42.2
株式会社東邦レオホールディングス	120,000	8.2
前 田 和 彦	44,200	3.0
前 田 扶 美 子	44,200	3.0
橘 俊 夫	44,100	3.0
松 岡 明	44,000	3.0
柴 田 労	40,000	2.7
林 知 秀	40,000	2.7
橘 か お り	23,500	1.6
一般財団法人レオ財団	23,500	1.6

株式分布状況



会社の概要

商 号 株式会社ウッドフレンズ
 設 立 1982年11月26日
 資 本 金 279,125,000 円
 社 員 数 168名(連結269名) ※()内は連結会社を含む社員数
 ※2021年11月30日現在
 本 社 〒460-0008
 名古屋市中区栄四丁目5番3号 KDX名古屋栄ビル2F
 TEL 052-249-3503 (代表)
 FAX 052-249-4267

主要な事業所 東京支店
 東京都千代田区内神田二丁目15番9号 The Kanda282 SB101号室
 名古屋展示場
 名古屋市守山区大字下志段味字廻間145番地7
 豊橋支店
 豊橋市大橋通一丁目68番地 静銀ニッセイ豊橋ビル2階
 HOTEL WOOD 高山
 岐阜県高山市上二之町80-2
 岐阜支店
 岐阜県養老郡養老町大坪宇田中15番9号
 岐阜工場(株式会社フォレストノート)
 岐阜県養老郡養老町大坪15番地1

子 会 社 森林公園ゴルフ場運営株式会社 株式会社リアルウッドマーケティング
 株式会社フジプロパティ 株式会社フォレストノート

役 員 構 成 代表取締役 会長 前田 和彦 最高経営責任者 (森林公園ゴルフ場運営株式会社 代表取締役) 代表取締役 社長 林 知秀 代表執行役員 (株式会社フジプロパティ 代表取締役) 取 締 役 加藤 猛雄 (株式会社フォレストノート 代表取締役) 社 外 取 締 役 川口 一幸 (監 査 等 委 員) 社 外 取 締 役 片桐 正博 (監 査 等 委 員) 社 外 取 締 役 三輪 勝年 (監 査 等 委 員) 上席執行役員 笹原 利明 執 行 役 員 伊藤 嘉浩 執 行 役 員 池田 豪 執 行 役 員 鬼頭 一輝 執 行 役 員 山田 修 執 行 役 員 平嶋 豊三	取 引 銀 行 愛知銀行 愛知県信用農業協同組合連合会 愛知信用金庫 いちい信用金庫 伊予銀行 大垣共立銀行 蒲郡信用金庫 関西みらい銀行 岐阜信用金庫 三十三銀行 十六銀行 商工組合中央金庫 瀬戸信用金庫 第四北越銀行 高山信用金庫 知多信用金庫 中京銀行 東濃信用金庫 豊田信用金庫 名古屋銀行 日本政策投資銀行 八十二銀行 飛騨信用組合 百五銀行 百十四銀行 広島銀行 碧海信用金庫 北陸銀行 みずほ銀行 三井住友銀行 三井住友信託銀行 三菱UFJ銀行 りそな銀行 (五十音順)
---	--

株式会社リアルウッドマーケティング
 代表取締役 山田 大輔

事業許可番号 特定建設業
 愛知県知事許可(特-3)第40178号
 宅地建物取引業
 国土交通大臣免許(5)第6013号
 一級建築士事務所
 愛知県知事登録(い-2)第5644号

株主メモ

事業年度 6月1日から翌年5月31日まで

配当金受領株主確定日 5月31日

なお、中間配当を実施する場合の株主確定日は、
11月30日といたします。

定時株主総会 8月

公告方法 電子公告

ただし、電子公告によることができないやむを得ない事由
が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

電子公告のホームページアドレス
<http://www.woodfriends.co.jp/ir/e-public-notice.html>

貸借対照表掲載のホームページアドレス
<http://www.woodfriends.co.jp/ir/settlement-accounts/>

会計監査人 監査法人 東海会計社

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 〒100-8233
(特別口座管理機関) 三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 名古屋市中区栄三丁目15番33号 〒460-8685
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 〒168-0063
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び
全国各支店で行っております。

(お知らせ)

●住所変更等のお申出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社 **ウッドフレンズ**

本社 名古屋市中区栄四丁目5番3号
KDX名古屋ビル2F

TEL 052-249-3503(代表)

URL <http://www.woodfriends.co.jp>